

令和元年 労働災害発生状況（確定値）

（休業4日以上の死傷者数）


龍ヶ崎労働基準監督署

業種別

業種	元年		30年		同期比	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品	39		38		1
	木材・木製品	1		3		-2
	化学工業	11		11		
	金属製品	19		22		-3
	一般・電気・輸送用機械	13		10		3
	その他	17		24		-7
	小計	100		108		-8
建設業	土木工事	9	3	12	-3	-3
	建築工事（木造除く）	8		9		-1
	木造建築工事	6		3		3
	その他の工事	3	1	13	-1	-10
	小計	26	4	37	-4	-11
陸上貨物運送事業	27		31		-4	
畜産業	108		97		11	
小売業	1	42	56	1	-14	
社会福祉施設	18		24		-6	
飲食店	14		11		3	
その他	85		79		6	
計	1	420	4	443	-3	-23

令和元年の労働災害について

当署管内で令和元年に発生した休業4日以上の労働災害は、合計で420件であり、前年比で23件(5.2%)の減少となりました。しかしながら、平成28年は344件、平成29年は373件であったことから、増加傾向は続いています。事業場の皆様におかれましては、より一層の安全衛生活動の取組をお願いします。



新型コロナウイルス感染症の拡大防止について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、「職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト」を厚生労働省のホームページに掲載していますので、参考としていただき、事業場の実態に即した実行可能な感染拡大防止対策の検討に御活用ください。

月別

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計		
元年	31	41	20	38	34	36	45	35	34	41	(1)	29	36	(1)	420

年齢別

年齢別	件数	率(%)
～19歳	9	2.1%
20～29歳	47	11.2%
30～39歳	62	14.8%
40～49歳	123	29.3%
50～59歳	(1) 87	20.7%
60歳～	92	21.9%

規模別

事故の型別

業種	業種	規模				墜落・転落	転倒	激突され	巻込まれ・挟まれ	こ切られ	交通事故	動作の反動	その他	合計
		規 模 九 人	一 〇 人	一 〇 人	一 〇 人									
製造業	食料品	2	6	5	26	3	11	2	6	3	1	4	9	39
	木材・木製品	1				1								1
	化学工業	2	4		5	2			4	1		3	1	11
	金属製品	5	10	1	3	4	1	1	8	1		1	3	19
	一般・電気・輸送用機械	4	2	1	6	2	3	1	4			3		13
	その他	4	7	2	4	1	2	2	7	1		2	2	17
	小計	18	29	9	44	13	17	6	29	6	1	13	15	100
建設業	土木工事	7	2			2	1	2	2		1		1	9
	建築工事（木造除く）	4	4			2		1	3			1	1	8
	木造建築工事	6				3		3						6
	その他の工事	2			1	1		2						3
	小計	19	6		1	8	1	8	5		1	1	2	26
陸上貨物運送事業	1	18	6	2	8	2	5	2		3	3	4	27	
畜産業	10	96	2		44	2	29	6		2	20	5	108	
小売業	10	16	7	9	3	(1) 16	2		2	8	9	2	(1) 42	
社会福祉施設		6	9	3	1	6	1	2		1	7		18	
飲食店	2	11	1		3	4	1		2		2	2	14	
その他	8	29	25	23	14	15	9	7	5	9	14	12	85	
計	68	211	59	82	94	(1) 63	61	51	15	25	69	42	(1) 420	

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。